

地震及び地形特性と斜面崩壊

Characteristics of earthquake and landform for the slope failure

守屋 則孝 [1]

Noritaka Moriya[1]

[1] 金大・理・地球

[1] Earth Science, Kanazawa Univ

地震が及ぼす地形への影響に関する研究の歴史は十分進んでいるとは言えず、現段階では事例研究を積み重ねることが重要であると考えられる。そこで本論文では、「能登半島地震」によって発生した斜面崩壊についていくつかの調査・研究を行った。

調査の結果 134 箇所で崩壊地が確認されたが、他地域の地震を誘因とする斜面崩壊と比較すると非常に小規模であり、且つ、人工斜面での崩壊が多いという傾向が見られた。また、崩壊の発生には推定震度、規模には傾斜の影響それぞれ大きく、そこに地質をはじめとする斜面の物性が補助的もしくは主体的に関わっていることを示唆するような結果が得られた。